

年 月 日

夷隅郡市広域市町村圏事務組合
消防長 様

申告者 住所
氏名
電話
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

車両・船舶・航空機・その他り災申告書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者の関係	所有者・占有者・管理者
	り災場所			
2 車 両	運転者氏名		運転者住所	
	用途別		購入年月	
	車種名		購入金額	
	車両番号		年 式	
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名		船名・機名	
	用途・機種		就航年月	
	トン数・最大 離陸重量		購入金額	
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
4 積 載 物	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
5 そ の 他	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他

火 災 保 険 の 契 約		
契 約 会 社 名	契 約 年 月	保 険 金 額(万円)
6		

※ 記入に際しては、下記の事項を必ずお読みください。

車両・船舶・航空機・その他り災申告書記載要領

(1の欄)

- 1 り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2 り災場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

(各欄共通)

- 1 焼けた箇所とは、火災により燃えた、又は熱により破壊された箇所をいいます。
- 2 その他とは、煙によって汚れた、搬出等により壊れた箇所をいいます。

(2の欄)

- 1 運転者氏名、運転者住所の欄には、申告者と異なる場合にのみ記入してください。
- 2 用途別の欄には、小型乗用車、貨物車、貨物乗用車、タクシー、乗合バス、自動二輪車、機関車、客車などの別を記入してください。
- 3 車種名の欄には、車両会社名、車種名、排気量等を記入してください。
- 4 車両番号の欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号(ナンバー)などを記入してください。

(3の欄)

- 1 用途・機種の欄には、漁船、客船、貨物船、旅客機、練習機などの別を記入してください。

(4の欄)

積載物のその他の欄には、損害を受けた物の品名と数量、購入金額等を記入してください。

(5の欄)

その他の欄には、上記以外の焼損物について具体的に記入してください。

例) 塀、看板、物干し、庭木など

(6の欄)

- 1 火災保険の加入が数社ある場合は、全て記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

備考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。提出をしない場合又は虚偽の報告をした場合は、消防法第44条によって処罰されることがあります。
- 2 この申告書は、り災した日から概ね7日以内に提出してください。
- 3 あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。
- 4 火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- 5 この申告書でわからないことがありましたら、下記までご連絡ください。

夷隅郡市広域市町村圏事務組合
 消防本部 予防課 予防係
 電 話 0470(80)0132